

那須平成の森だより

自分だけの自然に出会う

第5回 「那須平成の森のガイドウォークルートのご案内」

那須平成の森で実施しているガイドウォークには、6つのルートがあります。

※ルートは、全て一般には入れないガイド専用エリアにあります。

「レギュラーコース」
○フクロウルート（1.5km、2時間、標高差80m）

那須平成の森を知ってもらうためにまずおすすめする、最も歩きやすいルートです。大きな樹洞のあるミズナラがランドマークです。



ミズナラの巨木

「ステップアップコース」
○ノウサギルート（2km、2.5時間、標高差70m）

フクロウルートより若干長目の距離で、難易度は前ルート同様です。途中アニマルパスウェイの下を通過します。

※アニマルパスウェイとは、主に樹上性の野生動物が道路で分断された森を渡ることができるように作られた、樹上高く架けられた橋のことです。次のカモシカルート、ムササビルートでも通過します。



コースから見上げるアニマルパスウェイ

○カモシカルート（3km、3.5時間、標高差150m）

全ルート中、2番目に標高差があり、下って登る最も健脚向けルートです。初夏にはオオルリやキビタキの囀りを聴きながら、ブナの巨木を眺めたり、渓谷美を楽しんだり、トレッキング気分を十分に味わえます。

「プレミアムコース」

○ムササビルート（4.3km、3.5時間、標高差250m）

最も距離と標高差があるルートです。下り道がほとんどですが、最後に長い坂を2度乗り越えます。途中、皇室方が利用された「清森亭」に立寄り休憩。真角沢、白戸川を渡ります。

○ロイヤルルート（2.7km、3.5時間、標高差50m）

昭和天皇が、御用邸から清森亭まで歩かれた旧御散策路の内、那



「清森亭」は素朴な佇まいです

須平成の森側を歩きます。陛下が足しげく通われた往時を忍びます。

○余笹新道（1km、2.5時間、標高差50m）

余笹新道は、昭和天皇が命名されたと伝わります。余笹川沿いに伐採を免れたミズナラ、ハリギリ、ケヤキなどの巨木に囲まれ歩く感覚は、他のルートにはない迫力で癒され包み込まれる気分です。将来的には、清森亭まで延伸する予定です。

那須平成の森フィールドセンター長 若林正浩

かつこう

新型コロナウイルスの影響で、祭やイベント、スポーツ大会の縮小や中止が続いています。

職場や地域では、来年度の事業などについて、内容や予算の検討を始める時期になりましたが、先が見通せない状況で、実施するのかもしれないのか、実施するとしてどのように実施するかは、とても悩ましい問題です。

こんにちは **赤ちゃん**

平成31年3月4日生

父 盛司さん
母 恵実さん

はる た **笠井晴太**くん (大畑)

晴太くんは…
お茶目な顔してとってもワイルド!お兄ちゃんと一緒に猪突猛進!

「こんにちは赤ちゃん」コーナーの写真を随時募集しています。
詳しくは総務課広報広聴係(☎72-6901)まで。

町の世帯と人口

(10月1日現在・住民基本台帳)

()の数字は前月比

- ・世帯数 10,404世帯
- ・人口 24,806人 (-26)
- 男 12,343人(-7) 女 12,463人(-19)

あなたの「声」をきかせてください

地域の身近な情報や、広報「那須」の感想・ご意見をお待ちしています。
お名前と連絡先とともに下記までお寄せください。

そんななか、那須中央中学校では、例年春に行う体育祭の代替行事として、3密にならないように種目などを工夫した「生徒会主催大運動会」を実施しました(33頁)。

春の休校に始まり、夏休みの短縮、部活動関連の大会の中止など、異例づくめの年となりましたが、ピンチにくじけず、新しい活動に取り組む生徒の皆さん。そのたくましさに励まされました。

表紙の撮影では美しい里山の伊王野を訪れ、那須歴史探訪館の講座では芦野氏の歴史を学び、高原公民館では湯本で活躍した芸術家の作品に触れました(32頁)。地域ごとに特色があり魅力がある那須町。町で生まれ育った私ですが、まだまだ知らない町のことがたくさんあります。

地域での行事や楽しいこと、おもしろいことがありますたら、ぜひお知らせください。